

こうざいひろあきせんしゅ 香西宏昭選手 プロフィール



1988年 7月14日生まれ 千葉県出身 生まれた時から、ひざから下がなかった。
小学校の休み時間には野球やドッジボールをして遊んだ。勉強が苦手だった。

2000年 12才の時に、車いすバスケットボールに出会う。
名門「千葉ホークス」で、本格的に車いすバスケットボールを始める。

2001年 アメリカのイリノイ大学の車いすバスケットボール部の、当時のヘッドコーチ（世界一のコーチと言われていた）のマイク・フログリーの指導を受け、車いすバスケットボールがますます大好きになる。

2006年 イリノイ大学に行って、フログリーからもっと学びたいと思いつつ、家族のもとをはなれることと、すべて英語の生活がこわくて、進路になやみ、家族やコーチに何度も相談する。

2007年 高校卒業後、イリノイ大学に入学するために、一人でアメリカに行くことを決意。自分で決めたのに、出発直前、不安で行くのがいやになり大泣きした。
はじめての一人暮らしで、買い物や料理にふんとうする。

2008年 北京パラリンピック車いすバスケットボール日本代表に選ばれるが、きんちょうしそぎて、当時の様子は全く覚えていない。
2年半の間、イリノイ大学に入るために、英語ですべての勉強する。
同年代の友達がたくさんできた。

2010年 1月にイリノイ大学に合格。あこがれであるマイク・フログリーコーチから指導を受ける。
毎朝6:00から早朝練習。その年の全米大学選手権優勝。

2013年 全米大学リーグの年間MVPを2年連続で受賞する。
キャプテンとしてもチームをひっぱる。
8月、イリノイ大学を卒業。アメリカの大学を卒業できたことが、とてもうれしかった。
もっともっと、強く、うまくなりたかったので、9月からドイツ・ブンデスリーガのプロの車いすバスケットボールの選手となる。
プロとしての自覚を持ちながら一人暮らしの生活をする。

2016年 リオパラリンピックで6位入賞を目標にしていたが、結果は9位。くやしい思いをする。

2018年 東京パラリンピックへ向けて日々挑戦を続けている。



1-2 パラリンピアン香西選手ってどんな人だろう？



年 組 名前

1. 大変だったこと (たいへん) (理由も書こう)

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

2. 今日、心に残ったこと (のこす) (自分の好きなこと、がんばりたいことはあるかな?)

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

パラリンピックの価値 かち

■ 勇気 ゆうき

■ 強い意志 いし

■ 公平 ひょう

■ インスピレーション

